

# 高次脳機能障害者と ケアリング・コミュニティ

「コミュニティを回復のツールに」

脳損傷者であっても生活者一人ひとりの自立した暮らしは、地域社会の中で自然発生的に生まれる。「わかちあい」によって支えられるのが理想です。

脳損傷に関する課題を様々な立場、職種等を超えたコミュニティの場での「知」を集約して二十一世紀にふさわしい方向性を地道に示していくために、二〇〇九年に立ち上げた本学会。

脳損傷者の支援を担う専門職の方々を対象に、専門医、当事者、家族、社会学者、哲学者の講義に加え、事例検討等グループワークでの実習、パネルディスカッション等多彩なプログラムが凝縮された二日間です。ここでの学びは、机上にとどまらず、市民は地域のニーズの中で、初めて「生きた実践」の学びの場となります。

2013年

11月 2日 (土)・3日 (日)

場 所 | ユラックス熱海  
(福島県郡山市熱海町 2-148-2)

対 象 | 地域活動に参加している、または興味を持っている  
医師、看護師、介護職、介護支援専門員、理学療法士、  
作業療法士、言語聴覚士など

参加費 | 一般の方 10,000円 / 当学会員 8,000円

※詳細は裏面をご覧ください。

illustration / Shuich Hosono

主催 脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会

# 『高次脳機能障害者とケアリング・コミュニティ 研修会』のご案内

高次脳機能障害者における支援に関し、狭義の専門知識にとどまることなく、コミュニティを活用しながらの〈支援〉について、当事者、家族、医師、哲学者等広い領域から学びます。特に2日目は、多職種で行う事例検討会を体験していただきながら、明日の実践に繋がる実践とシンポジウムで研修を深められるよう企画いたしました。

- 対象** 地域活動に参加している、または興味を持っている医師、看護師、介護職、介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など
- 開催日** 2013年11月2日(土) 10:00～/3日(日) 9:00～
- 場所** 「ユラックス熱海」(郡山市熱海町2-148-2)第4会議室
- 募集人数** 30名
- 参加費** 一般 10,000円 / 学会員 8,000円

## ●お申し込み方法

以下の内容をご記入の上、**2013年10月20日まで**に下記まで、メールまたはFAXにてお申し込み下さい。

- ①参加者氏名 ②ご連絡先電話番号 ③FAX番号 ④職種 ⑤所属施設名 ⑥事例提出の有無

脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会 研修会 窓口  
三軒茶屋リハビリテーションクリニック(担当:中島)まで  
e-mail: [sanchariha@maroon.plala.or.jp](mailto:sanchariha@maroon.plala.or.jp) FAX:03-5787-8120

## ●プログラム

### 1日目

11/2(土)

10:00～

- ① 講演 …「ケアリング・コミュニティと高次脳機能障害」 和田敏子(ケアセンターふらっと)
- ② 当事者の体験発表
- ③ 講演 …「高次脳機能障害と脳の可塑性」 長田乾(神経内科医師)
- ④ 講演 …「認知症と高次脳機能障害」 高橋幸男(精神科医師)
- ⑤ 講演 …「地域における診療所の取り組み」※仮 倉兼あつ子(やぎぬま心療内科)
- ⑥ 講演 …「高次脳機能障害者が地域で暮らすためには」※仮 原田勝行(東北保健医療専門学校)
- ⑦ 講演 …「失語症者と家族のための地域支援」 佐藤誠一(言葉のかけ橋)

### 2日目

11/3(日)

9:00～

- ⑧ 当事者・家族体験発表
- ⑨ 事例検討/発表 … グループ討議
- ⑩ シンポジウム …「高次脳機能障害者とケアリング・コミュニティ」※仮  
相山亜香里(福島高次脳機能障がい支援室)・遠藤良一(脳外傷友の会うつくしま)  
阿久津由紀子(竹田総合病院)  
事例提供者より1名

脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会は、当事者・家族、また医療・福祉の枠を越えた全国の会員の方々に構成されています。

委員:長谷川 幹(三軒茶屋リハビリテーションクリニック) / 菅谷 智鶴(地域活動支援センター コロボックル帯広) / 長田 乾(秋田県立脳血管研究センター) / 高梨 正章(特別養護老人ホーム たかはた荘) / 太田 睦美(竹田健康財団) / 長谷川 宏(哲学者) / 八島 三男(NPO法人全国失語症友の会連合会) / 青木 量二(にじ工房) / 今井 雅子(ケアステーション連) / 北山 晴一(社会学者) / 興梠 寛(昭和女子大学) / 関 啓子(神戸大学) / 中島 鈴美(三軒茶屋リハビリテーションクリニック) / 村田 幸子(福祉ジャーナリスト) / 和田 敏子(ケアセンターふらっと) / 石川 敏一(全国脳卒中者友の会連合会) / 外村 龍生(CBRコーディネーション) / 東川 悦子(日本脳外傷友の会) / 泉 従道(三才山病院) / 藤村 淳子(医療法人 あいち診療所) / 森島 勝美(株式会社モリト) / 佐藤 正之(三重大学医学部付属病院) / 高橋 幸男(エスポアル出雲クリニック) / 武藤 俊之(株式会社 武藤技建)